9．ジュール・ムテブチ
Jules MUTEBUTSI
（別名）ジュール・ムテブシ（Jules Mutebusi）、ジュール・ムテブジ（Jules Mutebuzi）、ムテブチ大佐（Colonel Mutebutsi）
（生年月日・出生地）コンゴ民主共和国南キブ州
（旅券、人定情報）コンゴ民主共和国国籍（南キブ州出身）。2007年12月、コンゴ民主共和国側に越境しようとしたところをルワンダ当局により逮捕される。現在「拘束中」と伝えられている。
（指定の根拠）民主共和国国軍の元地域軍司令官補であり、2004年４月規律違反により除隊。他の元ＲＣＤ－Ｇ（コンゴ民主連合）の造反分子とともに、2004年５月ブカブ市を武力占領。武器禁輸措置に違反して、コンゴ民主共和国国軍の組織外から武器を受領し、国連安保理決議第1493号（2003）パラ20にいう武装集団及び民兵に武器を供給することに関与。

10．マチュウ・キュイ・ングジョロ
Matthieu Cui NGUDJOLO
（別名）キュイ・ングジョロ（Cui Ngudjolo）
（旅券、人定情報）大佐（Colonel）または将軍（General）として知られる。2008年２月７日にコンゴ民主共和国政府によりＩＣＣへ引き渡される。
（指定の根拠）ＦＮＩ（国民主義・統合主義戦線）主任、ＦＲＰＩ（コンゴ愛国的抵抗戦線）元主任。国連安保理決議第1493号（2003）パラ20にいう武装集団及び民兵の一つであるＦＲＰＩ軍の政策に影響力を行使するとともに、ＦＲＰＩの活動に指揮及び統制を維持しており、武器禁輸措置に違反して武器の不正取引に関与。2003年10月、国連コンゴ民主共和国ミッション（ＭＯＮＵＣ）によりブニア市において拘留。

12．ローラン・ンクンダ
Laurent NKUNDA
（別名）ンクンダ・ミヒゴ・ローラン（Nkunda Mihigo Laurant）、ローラン・ンクンダ・ブワタレ（Laurent Nkunda Bwatare）、ローラン・ンクンダバトゥワレ（Laurent Nkundabatware）、ローラン・ンクンダ・マホロ・バトゥワレ（Laurent Nkunda Mahoro Batware）、ローラン・ンクンダ・バトゥワレ（Laurent Nkunda Batware）
（生年月日・出生地）1967年２月６日、コンゴ民主共和国北キブ州ルツル（Rutshuru）、1967年２月２日
（旅券、人定情報）コンゴ民主共和国国籍。現住所不明。ルワンダ及びゴマにおいて目撃されている。「議長（Chairman）」、「ンクンダ将軍（General Nkunda）」、「パパ・シックス（Papa Six）」として知られる。2008年12月現在、人民防衛のための国民議会（ＣＮＤＰ）北キブ州司令官。
（指定の根拠）コンゴ民主連合―ゴマ（ＲＣＤ－Ｇ）元将軍。他の元ＲＣＤ－Ｇ造反分子とともに2004年５月ブカブ市を武力占領。武器禁輸措置に違反して、コンゴ民主共和国国軍外から武器を受領。ＣＮＤＰ創設者。ＲＣＤ－Ｇ上級幹部（1998―2006年）。ルワンダ愛国戦線（ＲＰＦ）幹部（1992―1998年）

14．ディウドネ・オジア・マジオ
Dieudonné OZIA MAZIO
（別名）オジア・マジオ（Ozia Mazio）
（生年月日・出生地）1949年６月６日、コンゴ民主共和国アリワラ（Ariwara）
（旅券、人定情報）コンゴ民主共和国国籍、「オマリ（Omari）」または「ミスター・オマリ（Mr. Omari）」として知られる。2008年９月23日、アリワラ（Ariwara）にて死去。
（指定の根拠）Aru地区コンゴ企業連合（ＦＥＣ）会長。ジェローム司令官及びＦＡＰＣ（コンゴ人民武装勢力）とともに金融謀略し、コンゴ民主共和国・ウガンダ国境で密輸を行い、ジェローム司令官及びその部隊に資材及び現金を利用可能にさせる。国連安保理決議第1493号（2003）パラ20にいう武装集団及び民兵への支援提供によるものを含め武器禁輸措置に違反。

15．ボスコ・タガンダ
Bosco TAGANDA
（別名）ボスコ・ンタガンダ（Bosco Ntaganda）、ボスコ・ンタジェンダ（Bosco Ntagenda）
（旅券、人定情報）コンゴ民主共和国国籍、「ターミネーター（Terminator）」、「少佐（Major）」として知られる。2008年12月現在、ＣＮＤＰ参謀長。ブナガナ（Bunagana）及びルツル（Rutshuru）を拠点とする。
（指定の根拠）ＵＰＣ／Ｌ（コンゴ愛国同盟ルバンガ派）軍事司令官。国連安保理決議第1493号（2003）パラ20にいう武装集団及び民兵の一つであるＵＰＣ／Ｌの政策に影響力を行使するとともに、ＵＰＣ／Ｌの活動に指揮及び統制を維持しており、武器禁輸措置に違反して武器の不正取引に関与。同人は、2004年12月にコンゴ民主共和国国軍将軍に任命されたが昇進を拒否したため、国軍の外に留まっている。

16．全ては平和と発展のために（非政府組織（ＮＧＯ））
TOUS POUR LA PAIX ET LE DEVELOPPEMENT
（略称）ＴＰＤ
（活動拠点）コンゴ民主共和国北キブ州ゴマ
（特定情報）2008年12月現在、ＴＰＤは依然として存在し、マシシ郡及びルツル郡の複数の町に事務所を有していたが、その活動はほぼ停止していた。
（指定の根拠）ＲＣＤ－Ｇ（コンゴ民主連合）に対する支援の提供、特に武器・部隊を輸送するためのトラックの供与、及び、2005年初頭に北キブ州マシシ及びルツル住民の一部に配布するための武器の輸送によって、武器禁輸措置に違反。

18．ストラトン・ムソニ
Straton MUSONI
（別名）IO　ムソニ（IO Musoni）
（生年月日・出生地）1961年４月６日（1961年６月４日の可能性もあり）、ルワンダ共和国、キガリ、ムガムバジ（Mugambazi, Kigali）
（旅券、人定情報）2004年９月10日にルワンダのパスポートを失効。ドイツ、ニュンヘン（Neuffen）居住。2008年12月現在、依然としてＦＤＬＲ－ＦＯＣＡの政治部門の副議長と認識される。
（指定の根拠）欧州におけるＦＤＬＲ（ルワンダ解放民主勢力）第１副議長。コンゴ（民）で活動している外国武装集団であるＦＤＬＲの指導的役割を通じ、これらの集団に所属する兵士の武装解除及び自発的な帰還又は再定住を妨害しており、国連安保理決議第1649号（2005）に違反している。

19．ウガンダ・コマーシャル・インペックス（ＵＣＩ）有限会社
UGANDA COMMERCIAL IMPEX (UCI) LTD
（住所）ウガンダ共和国、カンパラ、キセメンテ、カジョカ通り（Kajoka Street, Kisemente, Kampala）、電話番号：＋256―41―533―578／９、私書箱：ウガンダ共和国、カンパラ、私書箱22709
（特定情報）カンパラにおける金輸出企業（取締役：クナル・ロディア（Kunal Lodhia）及びJ. V. ロディア（J. V. Lodhia））
（指定の根拠）ＵＣＩは、民兵と密接に関連するコンゴ民主共和国における貿易業者との通常の商業上の関係を通じて金を購入した。これは、国連安保理決議第1493号（2003）及び第1596号（2005）の武器禁輸措置に違反する、不法な武装勢力への「支援の提供」を構成する。

20．マチャンガ有限会社
MACHANGA LTD
（住所）ウガンダ共和国、カンパラ（Kampala）
（特定情報）カンパラにおける金輸出企業（取締役：ラジェンドラ・クマール・ヴァヤ（Rajendra Kumar Vaya）及びヒレンドラ・Ｍ・ヴァヤ（Hirendra M. Vaya））
（指定の根拠）マチャンガは、民兵と密接に関連するコンゴ民主共和国の貿易業者との通常の商業上の関係を通じて金を購入した。これは、国連安保理決議第1493号（2003）及び第1596号（2005）の武器禁輸措置に違反する、不法な武装勢力への「支援の提供」を構成する。